

平成27年度 事業報告書

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

一般社団法人 日本ゴルフ用品協会

平成27年度 事業報告書

I. 法人の概要

1. 設立年月日

社団法人設立昭和57年7月3日（平成25年4月1日に一般社団法人に移行）

2. 定款に定める目的

この法人は、ゴルフ用品の品質、性能の向上と安全性を確保しつつ、生産及び流通の合理化と消費者対策の改善を図って、ゴルフ用品産業の健全な発展に努め、もって、国民の体育と生活の向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1) ゴルフ用品の生産、流通及び消費に関する調査
- 2) ゴルフ用品の生産技術の開発及び安全性の確保
- 3) ゴルフ用品の品質及び性能の規格化の推進
- 4) ゴルフ用品の模倣品や偽造品防止対策
- 5) ゴルフ用品の工業所有権の保全
- 6) ゴルフ用品の普及、啓蒙の促進
- 7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁

内閣府 大臣官房公益法人行政担当室

事業の相談は 経済産業省 商務情報政策局 日用品室

5. 会員の状況

- 1) 平成27年4月1日現在の正会員、賛助会員の数

| | | | |
|-------------|-----|----|------|
| (1) 正 会 員 | 313 | | |
| (2) 賛 助 会 員 | 10 | 合計 | 323社 |

- 2) 平成27年度に入会された正会員、賛助会員の数

| | |
|-------------|----|
| (1) 正 会 員 | 10 |
| (2) 賛 助 会 員 | 0 |

- 3) 平成27年度に退会された正会員、賛助会員の数

| | |
|-------------|----|
| (1) 正 会 員 | 19 |
| (2) 賛 助 会 員 | 1 |

- 4) 平成28年3月31日現在の正会員、賛助会員の数

| | | | |
|-------------|-----|----|------|
| (1) 正 会 員 | 304 | | |
| (2) 賛 助 会 員 | 9 | 合計 | 313社 |

6. 役員の状況

| | | | | | |
|---------|-----|-------|---------|------|-------|
| 会 長 | 1 名 | (非常勤) | 常 任 理 事 | 11 名 | (非常勤) |
| 副 会 長 | 2 名 | (非常勤) | 理 事 | 19 名 | (非常勤) |
| 専 務 理 事 | 1 名 | (常 勤) | 監 事 | 3 名 | (非常勤) |

(H28.3.31.現在)

7. 主たる事務所と事務局の構成及び支部の状況

- 1) 主たる事務所 東京都千代田区外神田 6-11-11 神田小林ビル 4F

2) 事務局の構成

| | | | |
|------|------|----|--------------------------|
| 理事 | (常勤) | 1名 | (専務理事・男子) |
| 職員 | (常勤) | 2名 | (女子1・男子1) (内,男子1名は西日本支部) |
| 派遣社員 | | 1名 | (女子) |

3) 支部の状況

東日本支部：東京都千代田区外神田 6-11-11 神田小林ビル4階

西日本支部：大阪府中央区石町 1-1-1 天満橋千代田ビル2号館9階

中部日本支部：愛知県名古屋市中区千代田 5-4-16 東郷ビル5階

(株)ダンロップスポーツマーケティング内

II. 主たる事業内容

1. 会員の増強と組織の活性化 (総務委員会・広報委員会)

1) 会員相互の連携と勧誘活動。協会ホームページやジャパンゴルフフェア出展募集期間中及びフェア会場内の協会ブースに於いて入会勧誘活動を行ったが、正会員10社の入会に留まった。更に倒産、廃業、閉店などを含め退会が19社を数え、期末正会員数は9社減の304社となった。なお、賛助会員数は1社減の9社となった。

2) 広報紙JGGAニュースを毎月発行(年間12回)。協会の主催事業及び協力事業の報告、各支部の活動報告、各委員会の活動報告、国内外の情報、市場データの紹介、業界の活性化活動の状況など幅広い情報の中から、毎月開催される広報委員会において編集作業を行い適宜掲載した。

また会員に対してニュースの送付手段については要望を聞き、WEBでの閲覧の広がりを進めた。

19番ホールについては引き続き理事に協力を求め寄稿してもらった。

3) OFFICIAL HANDBOOK (会員名簿) の発刊

平成27年10月20日現在のOFFICIAL HANDBOOKを発行し、会員及び関係団体宛に送付した。

なお住所、TEL、ホームページ、Eメールアドレスの確認、修正も行った。

4) ホームページ (HP) の有効活用

ジャパンゴルフフェア、JGGA ニュースの紹介、事業内容の紹介、業界情報のリンクバナーによる紹介等のほか新着情報は「お知らせ」でタイムリーに掲載した。

またHPのリニューアル後は閲覧者の増加、情報発信の強化が図られた。

2. 教育・研究事業

1) 第40期ゴルフ用品販売技術者講習会を開催 (講習会委員会)

*講習会の目的

ゴルフクラブ及びゴルフ用品の科学的基礎知識を修得し、理論に基づいた販売技術の向上を推進すると共に消費者へのサービス向上とゴルフ用品産業のレベルアップに貢献することを目的とする。

*講習期間 平成27年8月24日(月)～8月27日(木)3泊4日

*講習会場及び宿泊場所

日本メディカルトレーニングセンター(千葉県長生郡)

*科目及び講師と講義時間

| | 科目 | 講師名 | 所属 | 時間 | 配点 |
|--|----|-----|----|----|----|
|--|----|-----|----|----|----|

| | | | | | |
|------|----------------|-------|------------------|--------|------|
| (1) | ゴルフ力学 | 三浦 公亮 | 東大名誉教授 | 2時間30分 | 150 |
| (2) | ゴルフコンディショニング理論 | 石渡 俊彦 | スポーツコンディショニング研究所 | 2時間00分 | 60 |
| (3) | ゴルフ用品市場動向 | 三石 茂樹 | ㈱矢野経済研究所 | 1時間00分 | 60 |
| (4) | 公正競争規約 | 宮地 弘孝 | スポーツ用品公正取引協議会 | 1時間30分 | 60 |
| (5) | ゴルフクラブの進化 | 中嶋 元 | ㈱フォーティーン | 1時間20分 | 80 |
| (6) | ボール | 岡本 好生 | アサネットジャパン | 1時間20分 | 70 |
| (7) | ゴルフ用具 | 福沢 和彦 | ブリヂストンスポーツ㈱ | 1時間30分 | 100 |
| (8) | ウェア | 龍田 剛 | ㈱デザート | 1時間20分 | 50 |
| (9) | ゴルフシャフト | 谷津田愛樹 | 日本シャフト㈱ | 1時間30分 | 70 |
| (10) | ゴルフクラブの基礎知識 | 益田 直幸 | ミズノ㈱ | 2時間00分 | 150 |
| (11) | クラブフィッティング | 清水 俊充 | ミズノ㈱ | 1時間10分 | 25 |
| (12) | ゴルフ用具規則 | 大久保裕司 | (公財) 日本ゴルフ協会 | 1時間20分 | 25 |
| (13) | クラブプロのクラブサポート | 女部田真弘 | ミズノ㈱ | 1時間10分 | 25 |
| (14) | 接客技術 | 渡辺 満枝 | ㈱EMMY | 1時間50分 | 25 |
| (15) | 店頭活性化 | 宮木 淳 | 日本VMD協会 | 1時間30分 | 50 |
| | 合計 | | | 22時50分 | 1000 |

*11, 12, 13, 14 はレポート科目 太字は新任講師

*講師人数：15名（内、外部講師7名）

*講習時間：22時間50分（15科目）

*受講者数：50名（男性46名、女性4名）

*受講者の年齢 平均 35.4歳（最高51歳、最低年齢24歳）

*認定試験合格者数：50名 *認定試験合格者には資格認定証と吊り下げ用写真名入り認定パスカードを授与した。*累計合格者数：3,753名

*合計得点 平均 859.3点(1,000点満点) 最高 970点、最低 717点

2) セミナーの開催

(1) 『ゴルフ用品セミナー』

【日時】2016年2月19日（金）12:00～13:15

【場所】東京ビッグサイト 会議棟 605会議室

【講師】三石氏（㈱）矢野経済研究所

【タイトル】「国内ゴルフ用品市場2020年予測と発展に向けた課題」

【対象】JGGA会員及びゴルフ業界関係者他。

【費用】会員 無料 非会員 1000円

【参加】85名（会員 72名 非会員 13名）

(2) R&Aセミナー

【日時】2016年2月20日（土）13:00～14:30

【場所】東京ビッグサイト 会議棟 605会議室

【講師】ステイブ・オッター氏（R&A）、ジョン・スピッツァー氏（USGA）

【タイトル】「R&A用具規則フォーラム」

【対象】JGGA会員及びゴルフ用具製造・卸・小売関係者

【費用】会員 無料 非会員 2000円

【参加】56名（会員 55名 非会員 1名）

3) ゴルフ用品業界への信頼向上、活性化への取り組み（製造渉外委員会）

(1) ワーキンググループ（以下WGと記す）による活動

用具ルールWG、標準化WG、模倣品対策WGにより以下の活動を実施した。

（製造渉外委員会：5/14, 9/3, 11/5, 12/10, 3/3 計5回、WG：1回/月 計12回）

①用具ルールWG

2015年2月にJGGAホームページに掲載した「ゴルフ用品ルール適合外品の流通に関するJGGAの対応について」の中で、「JGGAとしては、全てのゴルファーの皆様がそれぞれの目的やご要望に合った用品を選択して頂けるように、多様な用品が提供される環境がゴルフ市場の活性化にとって望ましいものと考え、一方で、用具を供給する側の立場として、市場で流通する適合外品に関するルール上の問題や疑念が生じないように、協会全体として取り組むことがゴルフ用品界全体の健全な発展のために重要であり、努めであると考えている。」と記載している。これを踏まえて、「適合外クラブヘッドの識別に関するガイドライン」を作成した。

JGGAの活動は、各会員企業の事業活動を尊重し、独占禁止法等の法令に注意しながら行う必要がある。ガイドライン作成に当たっては製造渉外委員会以外のいくつかの会員企業の意見も収集し、顧問弁護士の指導を得ながら取り組んだ。本来、対象となる製品はルール適否の判断を要する全ての用品であるが、現在の市場状況と現状の必要性を考慮し、先ずゴルフクラブヘッドから取り組み、必要性に応じて個々の状況を考慮しながら追加することとした。

11月のJGGA理事会でガイドラインの内容と会員企業への発信について承認を得て、12月10日付で会員企業に配信した。尚、ホームページ掲載等の公表は普及状況を確認したのち、時期をみて行うこととした。以下に趣旨を抜粋する。

[1]お客様に告知する為のカタログ、ウェブサイト、店頭掲示物等にはゴルフ用品ルール適合外であることを明確に記載すると共に、注意書きとしてゴルフ規則に則って行われる競技等では使用できないことを説明する文章を掲載する。

[2]ヘッド本体に容易に消すことが出来ない方法で“適合外”を示す共通のマーキングを付ける。（“NON-CONFORMING”を含む表現）

[3]R&Aのウェブサイト(www.randa.org)の「適合ドライバーヘッドリスト」に掲載されている適合品と写真で確認できる位置（ソール面）に異なるモデルであることが明確に判る文字または数字もしくは記号を付ける。

また、ドライバーヘッドの反発係数調整のためにフェースを研磨した加工品のルール上の取扱いについても、JGGAがホームページに掲載している「SLE不適合クラブとフェース研磨やその他の処理をしたクラブについて」を補足する形で「2. ドライバーヘッドの二次加工による改造についての注意事項」を加えた。

②標準化WG

各社毎に異なった「スペック測定方法」を標準化することで、「より安心して購入できる」「メーカー間の比較検討が容易になる」環境を整えるべく「ゴルフクラブのスペック測定に関するガイドライン」を作成した。

ガイドライン検討に当たっては、JGGA会員企業・業界関係者への説明会を開催して意見

収集を行い、消費者庁・公正取引委員会へも活動内容を説明してご助言を頂いた。これらを踏まえてJGGA顧問弁護士の指導のもと、発行：一般社団法人日本ゴルフ用品協会、監修：スポーツ用品公正取引協議会として9月のJGGA理事会で承認を得た。その後11月に全会員企業へ配布し、12月、1月2月の3回に分けてJGGAニュースへ掲載して普及活動を進めた。また、本ガイドラインをUSGMC、R&A、JGAにも紹介し、意見収集・協力を依頼した。

並行して、ガイドラインの追加項目として「シャフト」に関する項目の策定を進めるべく、新たにシャフトメーカー2社の参加を得て検討を開始した。

③模倣品WG

2012年月より推進している模倣品対策ラベルは5年目を迎え、国内外29社のメーカーが参加、年間400万～500万枚のラベルを発行し順調に推移しているが、2014年に中国市場において、模倣品クラブに偽物の模倣品対策ラベルが貼付されている事が確認され、新規ラベルの開発に着手した。

次期ラベルメーカーの候補として、日本メーカー4社から機能・コスト・運用面を中心にヒアリングを行い、またUSGMCからも米国メーカー1社の紹介を受けた。日米5社の調査結果を踏まえて、USGMCとコミュニケーションを図りながら、JGGA/USGMC共通仕様の次期ラベルを展開すべく調整を進めている。次期ラベルの仕様検討に当たっては、デザイン面では現行ラベルのイメージをできるだけ踏襲し、機能面では新規の技術を導入しつつも現行価格に抑えることを基軸に進めている。現在、試作サンプルを入手して仕様を詰めている段階であるが、現行ラベルからの移行期間を十分とりスムーズな移行ができるように進めていく。

④コンプライアンスセミナー開催

JAPAN GOLF FAIR 2016のセミナーで、2月20日にJGGA顧問弁護士の中町昭人氏に、「ゴルフ業界の活性化に向けた「攻め」のコンプライアンス(～独禁法とJGGAの活動の関係～)」と題して講演頂いた。独禁法の説明、法的には「事業者団体」として位置付けられるJGGAが禁止される行為及び問題となる具体的事例等を解説いただいた。参加者39名(プレス3名含む)。

(2) 関連団体との協業

①USGMC (United States Golf Manufacturers Council)とのミーティング

2015年8月13日 (於：ミウオーキー(全米プロ会場))

2016年1月27日、28日 (於：オランダ(コンベンションセンター))

- ・JGGAの活動として、「適合外品の識別に関するガイドライン」、「ゴルフクラブのスペック測定に関するガイドライン」を紹介し協力依頼した。
- ・共同開発中の次期模倣品対策ラベルに関して意見交換した。
- ・2016年Rioオリンピックの用具Regulationについて、IGFを交えて進捗状況を確認した。

②R&Aとのミーティング

2016年2月20日： (於：東京国際展示場会議棟)

- ・オブザーバーとしてUSGA、JGAも参加して開催、R&Aからルール上の懸案事項、JGGAから各WGの進捗について紹介し、情報共有・意見交換を行った。

また、2016年5月にR&A新会長を含めて次回ミーティングを開催することとした。

4) 製造物責任法 (PL法)に係る製品安全対策の推進

① 消費生活用製品の製品事故、製品苦情情報への対応

(一財)生活用品振興センター、(一財)製品安全協会より製品事故、製品苦情に関する情報提供や生活用品PLセンターインフォメーションなどの活用でそれぞれに連携を図る。

② ゴルフクラブ及びゴルフクラブシャフトの統一取扱い説明書の周知徹底と有償頒布。

頒布要望は1社、一昨年取説の内容の見直しを行い、「統一取扱い説明書」を再作成した。

③ 団体PL保険契約(東京海上日動)

新規入会会員への紹介を継続し昨年より1社増加し13社と契約を更新した。

5) 物流の共同化に向けた研究 (流通委員会)

ゴルフ用品業界の流通の効率化を語り各社のコストダウン、並びに地球環境配慮の可能性を探るべく「共同物流(共同配送・共同倉庫)化」をテーマとして委員会での検討を開始した。

1. 共同配送進捗報告

① 現状進捗状況の報告。

2015年 ◇12月1日 第7回ゴルフ共同物流協議会にてゴルフ共配便ガイドブックを配布協議会メンバーに説明。当面は協議会は休会とし、参加企業募集に移行。関東地区配送料金を決定し、参加企業へ通知した。

但し1梱包の重量が20kg以上または5才(0.14㎡)を超える物は別価格。

◇12月中に2社から共配便利用申込みが有りシステム導入に向け環境整備を開始

2016年 ◇1月 共配実施得意先向け案内文書の発送(28社に概要説明と理解を得る為)

◇2月 対象取引先宛て実施案内発送(稼働時期、メーカー名明記)

新たに参加企業募集案内 12社向け発送

公正取引委員会相談指導室訪問

共同配送での運用スタート

JGF2016 JGGAブースにてパネル紹介、チラシ作製

◇2,3月 説明希望企業に共同配送の内容を説明に廻る

◇3月 2社目の共同配送の運用スタート予定

新たに1社が共同配送の利用申込み

②共同配送実施案内に対する反響

問合わせなどがメーカー4社、得意先3社から有った。概ね好意的な反応であり、いつからどこが始めるかなどの具体的な問合せに対して個別に回答した。

④ ルフメーカーへの共配参加アプローチ報告

結果的には5社からの説明要望有り、スケジュールを組み個別に実施した。

⑤幹事会社による運用報告並びに参加企業へのフォロー状況

幹事会社 三菱商事ロジスティクス(株)が実運送事業者 第一貨物(株)に委託して配送を実施
大きなトラブルは無く概ね配達予定時間に着荷し順調なスタートが実現できた。

2. 公正取引委員会相談内容のご報告

2月15日:公正取引委員会 相談指導室訪問結果の報告

1) 相談内容

①共同配送対象企業はゴルフ用品協会加盟会員に限定している

②配送対象先、配送エリアを限定している。

③JGGAが付託した幹事会社とメーカー間で運送契約締結している。

④幹事会社が運送業者を選定、加盟企業から集荷、配送を実施している。

上記内容は加盟企業向けの限定施策であり、非会員でこのサービスを受ける場合は会員に

なるのが前提など、限定的な項目が多く、公取として問題があるならば指導して欲しい。

2) 公取の見解

- ① J G G Aに加盟が限定されているが、加盟するに当たっての条件は理事会承認は必要であるが、入会金・年会費共に取引を制限する額とは言えない。ハードルは低い。(私的独占に当たらない)
- ② 配送対象先、エリアを限定してはいるが、現状の実力なので今後実力が付けば拡大と考えているならば当面限定でも問題は無い。
- ③ 運送業者の第一貨物は業界7位の規模であり、ゴルフ共配便を行っても運送業界に於ける独占には当たらない。また、ゴルフ業界に於ける運送規模は運送業界全体として見た場合でも数%にも満たないと思われるので特に問題とはならない。
- ④ 主幹会社とメーカー間で小売への卸価格など、価格に関する部分で情報のやり取りも無い為、カルテルを結んでいるとは思われないので問題は無い。(不当な取引制限に当たらない)
- ⑤ 加盟企業でも、運送業者が気に入らなければ他社を利用しても良く、制限を掛けていないので問題は無い。運送業者を利用するキャスティングボードは加盟企業が握っている。

上記内容から公取として、今回のゴルフ共同配送に関しては独占禁法等に違反する事項は無いと判断。

3. 流通委員会としての今後の計画に就いて

- ① ゴルフ共同配送の今後の計画に就いての確認
 - 第1段階 関東発着に拠る共同配送を開始する
 - 第2段階 関西等地方発着に拠る配送の展開を図る
 - 第3段階 全国主要地区への配送の拡大を図る全国レベルでの共同配送の展開を行い会員企業の発展と地球温暖化の改善に取り組む。
- ② 物流共同化が可能なものに就いての今後の検討
 - ① 梱包資材に関する大きさなどの共通化とその後の共同発注について
 - ② 輸送時に於ける返品対応に就いて
 - ③ 小売り複数店舗企業の店間移動について
 - ④ 物流倉庫の共同利用について
 - ⑤ 情報システムの共同化について

3. 需要開発事業

[1] ジャパンゴルフフェア2016の開催 (ゴルフフェア委員会・実行委員会)

基本方針

ジャパンゴルフフェアは、日本のゴルフの活性化を最大の目標としつつ、さらに国際性を追求し、アジアを代表するインターナショナルなゴルフショーを目指す。

- ① 世界が注目するビッグマーケット、日本とアジアを中心としたゴルフ情報ターミナルとしての場。
- ② ゴルフビジネス実践の場
- ③ ゴルフ産業分野間のコミュニケーションの場
- ④ 健全なゴルフ文化を育成し、ゴルファーを刺激する場
- ⑤ 社会貢献活動の場

1) 開催概要

名 称 : 第50回ジャパンゴルフフェア2016 (50th JAPAN GOLF FAIR 2016)

開催テーマ : ゴルフのすべてを見る、触れる。

会 期 : 2016年2月19日(金)～2月21日(日)3日間

開場時間 : 10:00～18:00(最終日は17:00まで)

会 場 : 東京ビッグサイト (有明・東京国際展示場) 西1・2ホール
 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 17,760 m² (1・2ホール合計)

主 催 : 日本ゴルフ用品協会

後 援 : 経済産業省、東京都、アメリカ大使館商務部、日本貿易振興機構 (ジェトロ)、
 日本ゴルフ協会、全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフ場経営者協会、
 日本パブリックゴルフ協会、日本プロゴルフ協会、日本ゴルフツアー機構、
 日本女子プロゴルフ協会、ゴルフ緑化促進会、日本ゴルフトーナメント振興協会、
 日本芝草研究開発機構、日本ゴルフジャーナリスト協会、ジャパンゴルフツアー選手会、
 日本ゴルフ関連団体協議会

JGFオフィシャルメディア : ジュピターゴルフネットワーク

入 場 料 : 無料

動員目標 : 50,000名

企 画 : 日本ゴルフ用品協会 ゴルフフェア委員会、ジャパンゴルフフェア2016実行委員会

運 営 : ジャパンゴルフフェア運営事務局

2) 来場者データ

<来場者数> *上段: 2016実績 下段: 2015実績

| | ビジネス関係者 | 一般来場者 | 報道関係者 | 合計 |
|----------|---------------|---------------|-------|---------------|
| 2月19日(金) | 12,129 (100%) | 13,801 (100%) | 446 | 26,376 (100%) |
| | 11,971 | 10,367 | 412 | 22,750 |
| 2月20日(土) | 1,828 (99%) | 18,521 (99%) | 156 | 20,505 (100%) |
| | 1,831 | 20,013 | 143 | 21,987 |
| 2月21日(日) | 381 (99%) | 8,598 (99%) | 87 | 9,046 (100%) |
| | 505 | 8,729 | 110 | 9,344 |
| 合計 | 14,338 (100%) | 40,920 (100%) | 689 | 55,927 (100%) |
| | 14,307 | 39,109 | 665 | 54,081 |

<来場経験数> ※報道関係者は含まず

| | | 2月19日(金) | 2月20日(土) | 2月21日(日) | 合計 |
|------------------|-------|----------|----------|----------|---------------|
| ビ ジ ネ ス | 初めて来場 | 4,058 | 512 | 53 | 4,623 (44%) |
| | 2回目以上 | 8,071 | 1,316 | 328 | 9,715 (67%) |
| | 計 | 12,129 | 1,828 | 381 | 14,338 (100%) |
| 一 般 | 初めて来場 | 8,254 | 7,861 | 3,680 | 17,775 (44%) |
| | 2回目以上 | 7,547 | 10,660 | 4,938 | 23,145 (56%) |
| | 計 | 13,801 | 18,521 | 8,598 | 40,920 (100%) |
| 合 計 | 初めて来場 | 10,312 | 8,373 | 3,713 | 22,398 (41%) |
| | 2回目以上 | 15,818 | 11,976 | 5,266 | 32,860 (59%) |
| | 計 | 26,130 | 20,349 | 8,979 | 55,258 (100%) |

3) 出展社データ

| 実施年 出展形式 | 2016 | | 2015 | | 2014 | |
|--------------|------|-----|------|-----|------|-----|
| | 社数 | コマ数 | 社数 | コマ数 | 社数 | コマ数 |
| Aタイプ | 95 | 366 | 95 | 395 | 98 | 478 |
| Bタイプ | 33 | 52 | - | - | - | - |
| B-1タイプ | - | - | 8 | 10 | 17 | 24 |
| B-2タイプ | - | - | 28 | 48 | 25 | 40 |
| 展示試打タイプ | 8 | 8 | 9 | 9 | 6 | 6 |
| 壁面展示タイプ | 6 | 6 | 13 | 13 | 7 | 7 |
| JGF練習場関連コーナー | 18 | 30 | 19 | 27 | 16 | 29 |
| 関連団体 | 12 | 40 | 10 | 31 | 9 | 30 |
| 合計（関連団体含む） | 172 | 502 | 182 | 533 | 178 | 614 |

※海外出展社数・・・7ヶ国 14社（18コマ）

アメリカ×3社、フランス×1社、トルコ×2社、タイ×1社、インドネシア×1社、
韓国×3社、中国×3社

<セレモニー>

1. オープニングセレモニー

日時： 2月19日（金） 9：30～10：00

場所： アトリウム

主催者挨拶： 日本ゴルフ用品協会 会長 馬場 宏之

祝辞： 経済産業省 商務情報政策局 日用品室 室長 高橋 政義 様

日本ゴルフ協会 会長 竹田 恆正 様

アメリカ合衆国大使館 商務部 商務上席商務官 百合・アン・アーサー 様

開会宣言： 日本ゴルフ用品協会 副会長兼 ゴルフフェア委員会 委員長 別府 幹弘

出席者： 37名

<チャリティ及び協会支援活動>

1. 入札型チャリティオークション

日時： 会期中随時 ※JGF公式サイトでは12月25日（金）より開始

場所： アトリウム ※会期前はJGF公式サイト上にて展開

内容： ①JGF公式サイトより入札 ②会場で用紙に記入して入札

応募数合計： JGF公式サイト/437件 会場/697件 合計1,110件

最終落札金額合計：1,892,792円（昨年実績：1,243,921円）

<男子プロ>

応募数： JGF公式サイト/205件 会場/426件 合計487件

最終落札金額合計：883,328円（昨年実績：511,990円）

最高落札：200,000円（石川遼プロ/2015日本シリーズJカップキャップ/2016ソニーオープンクラブセット）

商品提供：JGTO ツアーメンバー 44名 42点

チャリティ先：高松宮妃癌研究基金

協賛プロ：塚田 陽亮/室田 淳/稲森 佑貴/小田 龍一/青木 功/谷口 徹/

小林 伸太郎/古田 幸希/藤本 佳則/小田 孔明/倉本 昌弘/石川 遼/

中島 常幸/川村 昌弘/第52回日本シリーズ JTカップ参加全30選手(順不同)

<女子プロ>

応募数: JGF公式サイト/232件 会場/271件 合計/503件

最終落札金額合計: 1,009,464円(昨年実績: 731,931円)

最高落札: 100,000円(イ・ボミプロ/防寒手袋&イヤーマフラー、藤田光里/パター)

商品提供: LPGA ツアーメンバー 16名 39点

チャリティ先: 日本盲導犬協会

協賛プロ: 森田 理香子/イ・ボミ/飯島 茜/渡邊 彩香/藤田 光里/アン・ソングジュ/
原 江里菜/服部 真夕/鈴木 愛/全 美貞/吉田 弓美子/大山 志保/
菊地 絵理香/上田 桃子/酒井 美紀/テレサ・ルー(順不同)

2. 出展社によるブース販売

活動単位: 出展社/26社、ゴルフアパレル販売/9ブランド、関連団体/1団体

売上: 出展社/4,113,596円、ゴルフアパレル/9,989,100円、関連団体/158,800円

合計/14,261,496円 協力金合計/1,487,738円(昨年実績: 1,138,890円)

※ゴルフ活性化基金として売り上げの10%以上を協力金とする

出展社: ダイヤコーポレーション/EDEL GOLF JAPAN/クアトロ/ZOEN/ゴルフギャレーチ/MASA/グランプリ/DMMPデザイン/プラスワン/阪神交易/ガレリア/八甲/AZAS GOLF/オリエンタルシューズ/BRANCO/朝日ゴルフ用品/コンフォート・ゴトウ/フォーマット/マインド/ロイヤルコレクション/ヤマト徽章/サインプラス/インタープランニングウィンウィンスタイル事業部/ファイテン/ピンゴルフジャパン/ゴルフライブ(順不同)

ゴルフアパレル出展ブランド: アドミラルゴルフ/エドウィンゴルフ/エフィカス/エフィカスオム/オーバカナル/クランク/コモコメ/フィラゴルフ/BOGEY LOUNGE(ボギーラウンジ)

関連団体: PGA

3. トーナメントグッズチャリティ販売

日時: 会期中随時

場所: アトリウム

内容: 国内男女トーナメントオリジナルグッズ、50回記念ピンバッジ、世界アマグッズ

協賛: 各トーナメント販売賞品

チャリティ売上: トーナメントグッズ/239,500円、ピンバッジ/11,500円

世界アマグッズ/155,000円 合計/406,000円(昨年実績: 267,000円)

チャリティ先: NPO法人日本ジュニアゴルフフェア育成協議会

<主催者イベント>

1. チャレンジコーナー

日時: 2月19日(金)20日(土) 10:30~18:00

21日(日) 10:30~17:00

※「ドラコンチャレンジ」「ニアピンチャレンジ」「パターチャレンジ」共通

場所: 「ドラコンチャレンジ」「ニアピンチャレンジ」…アトリウム

「パターチャレンジ」…Dゾーン

協賛: ・マシン: ディテクト

・クラブ・シューズ: ミズノ/キャロウェイ

・ボール：ブリヂストンスポーツ

(協賛メリット：協賛社として社名を各コーナーに設置される「協賛看板」「JGF 公式サイト」で紹介)

・賞品：AZAS GOLF/EDEL GOLF JAPAN/F S T J a p a n/カタナゴルフ/
ガレリア/グランプリ/コンフォート・ゴトウ/ダイヤコーポレーション/タバタ/
ダンロップスポーツマーケティング/DMMP デザイン/景品パーク ディースタイル/
日本フェイウィック/ニューアート・クレイジー/ピンゴルフジャパン/
フォーティーン/ヨネックス/YKY

(協賛メリット：協賛社として社名を「ガイドブック」及び各コーナーに設置する「協賛看板」「JGF 公式サイト」で紹介)

イベントパスポート 販売：285 枚 / 285,000 円 回収：200 枚

単独イベント参加 ※現金支払い (@500 円)

| | | |
|--------------|--------------|-------------|
| ●ドラコンチャレンジ | ●ニアピンチャレンジ | ●パターチャレンジ |
| 参加者：326 名 | 参加者：286 名 | 参加者：115 名 |
| 売上：163,000 円 | 売上：143,000 円 | 売上：57,500 円 |

2. セミナー&ワークショップ ゴルフの“目からウロコ”シリーズ

日 時： 2月19日(金) 10:30~16:30
2月20日(土) 10:30~14:30
2月21日(日) 13:00~14:30

場 所： 西2ホール2Fミーティングルーム

参加費： 1,000 円

参加賞： ボール1スリーブ

協 賛： ダンロップスポーツ、ブリヂストンスポーツ、ミズノ

内容・来場者数：

| | | | |
|-----|--------|---|----------|
| 19日 | 10:30~ | ツアー現場の裏話&自分でできる簡単チューニング講座 ミズノ(株) 事業企画部 ゴルフ販促課 クラブマイスター 女部田真弘 | 27名(28名) |
| | 13:00~ | ボールを知ればゴルフはもっと面白くなる (株)ダンロップスポーツマーケティング ゴルフ企画部 課長 平尾竜司 | 32名(32名) |
| | 15:00~ | ジュニアゴルファーのための体づくりメソッド~障害予防とパフォーマンス向上~ コモゴルファーズアカデミー チーフトレーナー 常盤仁 | 23名(23名) |
| 20日 | 10:30~ | 知って得するシャフトの話 藤倉ゴム工業 技術統括部 スポーツ用品開発チームリーダー 若林雅貴 | 30名(30名) |
| | 13:00~ | ブリヂストン健康ゴルフ塾 日本プロゴルフ協会 A級ティーチングプロ 竹内啓悟 | 29名(30名) |
| 21日 | 13:00~ | ゴルフクラブの選び方 ミズノ(株) 事業企画部 カスタムフィッティング課 マスターフィッター 清水俊充 | 32名(33名) |

<ステージイベント>

1. ファッションショー

タイトル： JAPAN GOLF FAIR × EVEN × RAKUEN GOLF Style Collection 2016

主 催： 日本ゴルフ用品協会、EI 出版

日 時： 2月20日(土)、21日(日)

1回目 11:00~11:30 / 2回目 13:30~14:00 / 3回目 16:00~16:30

場 所： 西2ホールCゾーン「イベントステージ」

観 客 席： 指定席/各回120名×6回=720名

出展ブランド：(20ブランド・50音順)

アドミラル ゴルフ/アンパスイ/エドウィン ゴルフ/エフィカス/エフィカス オム/
オーバカナル/ガッチャ ゴルフ/キスオンザグリーン/キャロウェイアパレル/クラン
ク/ゾーイ/ダンス ウィズ ドラゴン/パーリーゲイツ/パラディーゾ/フィッチェ ゴ
ルフ/フィラ ゴルフ/マンシングウェア/ラフアンドスウェル/ルコック スポルティ
フ ゴルフ/ロサーセン

2. オリンピックトークセッション

『2016年リオデジャネイロ五輪に向けて』

主 催： 日本ゴルフ用品協会

日 時： 2月20日(土) 12:00~

場 所： 西2ホールCゾーン「イベントステージ」

登壇者：

ゲストスピーカー/倉本 昌弘氏 (PGA会長・オリンピック競技対策本部強化委員会委員長)

進 行 /山中 博史氏 (JGA専務理事・オリンピック競技対策本部統括コーディネーター)

3. 第4回日本プロゴルフ殿堂入り式典

主 催： 日本プロゴルフ殿堂

日 時： 2月19日(金) 16:30~

場 所： 西2ホールCゾーン「イベントステージ」

顕彰者： 橘田 規 ※故人のため長女が代理受賞

杉本 英世

大迫たつ子

<主催者関連企画>

1. ゴルフ場&地域観光・物産コーナー

日 時： 会期中随時

場 所： 西2ホールCゾーン

出展料： 100,000円(税別)

スペース： 60㎡(10m×6m)

出 展： 北海道、沖縄、軽井沢、福島・白河

2. ゴルフ川柳・選手権

主 催： 日本ゴルフ用品協会、ジャパンゴルフフェア2016

共 催： パーゴルフ

協 賛： ダンロップスポーツ、ピンゴルフジャパン、フォーティーン、ブリヂストンスポーツ
ヨネックス (50音順)

審 査 員： 審査員長/パーゴルフ編集長 東 寿彦

審査員/日本ゴルフ用品協会 副会長 ゴルフフェア委員長 別府 幹弘

ビジネスコンサルタント 山崎 将志

パーゴルフ元編集長 山村 惣

賞 品： イーグル賞(最優秀賞) : 1名 20万円

パーディー賞(優秀賞) : 1名 ドライバー

スペシャルチップイン賞 : 1名 ウェッジ2本

チップイン賞（特別賞）： 2名 ウェッジ1本

パーセーブ賞（佳作）： 6名 ボール1ダース

応募総数： 726名/1,909作品

3. オリジナルピンバッジ配布

配布場所： アトリウム インフォメーション

配布内容：19日（金）： 「50回記念ピンバッジ」

20日（土）： 「ゴルフアーピンバッジ」

21日（日）： 「 」

内容： 希望者より事前にフェア公式サイトより登録いただき、会場内で返信メールと引き換えに配布。各会期の12:00まで登録可能とし、それ以降はトーナメントグッズ販売コーナーにて1個500円にて販売。

応募数： 19日/2,083名 20日/2,358名 21日/1,491名

<PGA関連イベント>

1. 2015PGAティーチングプロアワード

主催：日本プロゴルフ協会

プレゼンテーション&投票

日時： 2月20日（土）15:00～

場所： アトリウム「ミーティングルーム」

表彰式

日時： 2月21日（日）11:00～

場所： アトリウム 4団体合同ブース「ステージ」

<その他>

1. 会場運営におけるPGAスタッフ派遣

日程： 2015年2月18日（木）～21日（日）

時間： 各日9:00～19:00

※4日間同じ時間帯で実施 ※前後1時間は準備作業有/（日）は18:00まで

業務種類：7種類 スタッフ数：28名

配置、人数内訳

- ①インフォメーション/1名
- ②会場管理/3名
- ③誘導/5名
- ④チャレンジコーナー/10名
- ⑤駐車場側レジストレーション/2名
- ⑥オークションコーナー/3名
- ⑦トーナメントグッズ販売コーナー/4名

2. 50回記念お土産

発注数：400個

内容：オリジナルラベル紅白ワイン2本セット、ガイドブック、ゴルフスケジュール、パシフィコ横浜移転チラシ

3. Facebook

掲載期間：2015年10月26日（月）～2016年2月22日（月）

ページへの「いいね!」累計数：2,368（Facebook開始からの累計数）

本年度実施期間中のみの純増分は、想定約1,000件

最高リーチ数：20,452（※2016.2.20に記録）

発信数： 合計 167回（昨年実績：78回）

- ・会期前・・・102回（昨年実績：42回） ※うち出展社紹介 87社（昨年実績：30社）
- ・会期中・・・ 64回（ // :35回） ※会期中3名の専任スタッフにて会場内取材し投稿
- ・会期後・・・ 1回（ // :1回）

4. メールマガジン「Golfer's Cafe」

配信期間：2015年4月～2016年2月

配信回数：8回

内 容：ジャパンゴルフフェア開催案内、「大試打会」案内、プレゼント企画（トーナメント観戦チケット×2回、ショートコラム「目からウロコ」×5回、写真コンテスト、公式Facebook案内、主催者・出展社イベント

5. 出展社最新情報リンクバナー集

掲載社数：48社

6. Pepper 展示

日 時： 2月19日（金）～21日（日）会期中

場 所：オープニングセレモニーに配置

チャレンジコーナー×1体

会場入口～インフォメーション×1体

（開場時はAゾーン側出入口に設置しその後インフォメーション脇へ移動）

協 賛：SoftBank ロボティクス

<各種セミナー>

1. ゴルフ用品セミナー「国内ゴルフ用品市場 2020年予測と発展に向けた課題」

主 催： 日本ゴルフ用品協会

日 時： 2月19日（金）12：00～13：15

場 所： 会議棟 6F 605 会議室

参加費： 会員：無料 非会員：1,000円

参加者： 85名

2. ゴルフ市場活性化セミナー

主 催： ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）構成5団体

日 時： 2月19日（金）13：20～15：20

場 所： 会議棟 6F 607・608 会議室

タイトル： ～ゴルフ界 皆帯進緒～ここから業界を進ませる！ ～

講 師： 手塚 寛（株）朝日コーポレーション・代表取締役、NGK筆頭副理事長）他

参加費： 関連5団体会員：4,000円 非会員5,000円

参加者： 170名

3. R&A用具規則セミナー

主 催： 日本ゴルフ用品協会

日 時： 2月20日（土）13：00～14：30

場 所： 会議棟 6F 605 会議室

講 師： スティーブ・オッター（R&A 研究・試験ディレクター）

ジョン・スピッツァー（USGA エキップメントスタンダード、マネージングディレクター）

参加費： 会員：無料 非会員：2,000円

参加者： 56名（プレス1名含む）

4. JGRAゴルフ練習場セミナー

主催： 全日本ゴルフ練習場連盟
日時： 2月19日（金）15：30～17：30
場所： 会議棟6F 605会議室
参加費： 会員/2,000円 非会員/3,000円
参加者： 60名

5. ゴルフツアーリズムセミナー

主催： 日本ゴルフツアーリズム推進協議会
日時： 2月19日（金）15：00～17：00
場所： 会議棟6F 606会議室
参加費： 1,000円
参加者： 97名

6. ゴルフ業界の活性化に向けた「攻め」のコンプライアンスセミナー

主催： 日本ゴルフ用品協会 製造渉外委員会
日時： 2月20日（土）15：00～16：00
場所： 会議棟6F 605会議室
参加費： 会員：無料 非会員：2,000円
参加者： 39名（プレス3名含む）

<主催ブース展開内容>

1. 日本ゴルフ用品協会コーナー

日時： 会期中随時
場所： アトリウム
内容： JGGA パネル展示（7枚）、JGGA 入会相談窓口、
総合インフォメーション、インダストリーカップ開催報告・開催結果パネル展示（各1枚）

- ゴルマジ20 コーナー
- 楽ゴルコーナー
- SoftBank ロボティクスコーナー（Pepper 展示）

<関連団体ブース展開内容>

1. JGRA ゴルフ練習場関連コーナー

日時： 会期中随時
場所： 西2ホールBゾーン
内容： 出展各社の展示・PR/事業活動紹介、一部販売行為あり
出展社： Another Shot Golf/アイリスソーコー/オーウェル/オニット/ケーディースポーツ/
(50音順) コスモイーシー/是吉興業/サイパンラオラベイゴルフ&リゾート/スポーツマインド
創機工業/中央商会/東京ゴルフ専門学校/ドリーム/日本シー・エー・ディー/
日本ナレッジ/プリデストーンゴルフアカデミー/ほくしん/ラッキーコーヒーマシン/

2. 4団体合同ブース

日時： 会期中随時
場所： アトリウム
内容： 団体各ブース（JGA、JGTO、PGA、LPGA、共有ステージ、共有試打席（2打席）
JGA/オフィシャルグッズ、ルールブックの販売、優勝杯の展示
PGA/オフィシャルグッズ販売、レッスン会

LPGA／オフィシャルグッズ販売、レッスン会、事業活動紹介

JGTO／オフィシャルグッズ販売、プロによるトークショー・サイン会・撮影会、レッスン会

3. PGSブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム PGSブース

内 容： 活動内容のパネル展示

4. JGCブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム

内 容： ジュニアゴルファーに関する情報発信と収集、ジュニアゴルファー育成相談
パンフレット配布、活動紹介、パネル展示、スナッグゴルフ体験

5. 日本芝草研究開発機構ブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム

内 容： 活動内容のパネル展示

6. GTPA ポスター展

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム GTPAゴルフトーナメントポスター展ブース

内 容： 男女トーナメントのポスターの人気投票

7. ジュピターゴルフネットワーク

場 所： 柱巻47インチモニター/A、Dゾーン（2ヶ所、各2台）

65インチモニター/レジストレーション（2ヶ所、各1台）

内 容： 各モニターによりフェアでの主なイベント内容の紹介、
ゴルフネットワークの番組紹介を放映

※サテライトスタジオにて番組撮影を実施

8. KOGOLFブース

場 所： アトリウム

内 容： 事業紹介

9. 日本プロゴルフ殿堂ブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム

内 容： 年表パネル紹介、殿堂入り顕彰者パネル紹介、プレザー展示

10. 横浜ブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム

内 容： ヨコハマプレミアム商品及びグッズ販売、JGF2017 横浜移転告知、横浜紹介コーナー
MICE 紹介コーナー

12. ゴルフ川柳受賞者発表ブース

日 時： 会期中随時

場 所： アトリウム

内 容： 受賞作品パネル展示（11枚）

<プロゴルファー来場データ>

| 2月19日(金) | 2月20日(土) | 2月21日(日) |
|------------------|----------|----------|
| 石井 忍 | タケ小山 | 藤田 寛之 |
| デビッド・レッドベター(コーチ) | 大和 笑莉奈 | 金谷 多一郎 |
| 三ヶ島 かな | 宮本 勝昌 | 近藤 共弘 |
| 岡山 絵里 | 大山 亜由美 | 宮本 勝昌 |
| 井上 沙紀 | 宮里 藍 | 金谷 多一郎 |
| 濱田 菜優 | 大山 亜由美 | 米山 剛 |
| 大山 亜由美 | 江連 忠 | 関 雅史 |
| 森井 菫 | 米山 剛 | 額賀 辰徳 |
| 片岡 大育 | 金谷 多一郎 | 石渡 俊彦 |
| 堀川 未来夢 | 藤田 光里 | 武市 悦宏 |
| 金谷 多一郎 | 南出 仁寛 | 小林 咲里奈 |
| 藤田 光里 | 深堀 圭一郎 | 倉本 昌弘 |
| 南出 仁寛 | 関 雅史 | 松井 功 |
| 関 雅史 | 古閑 美保 | 大迫 たつ子 |
| 古閑 美保 | 吉田 弓美子 | |
| 小林 咲里奈 | 中嶋 常幸 | |
| 倉本 昌弘 | 武市 悦宏 | |
| 小林 浩美 | 小林 咲里奈 | |
| 宮里 優作 | 倉本 昌弘 | |
| | 細川 和彦 | |

[2] ゴルフ大試打会及びペアスクランブルゴルフ大会の開催（支部実行委員会）

平成27年度の「2015 JGGA ゴルフ大試打会」は、国内外のクラブ及びシャフトメーカー参加のもと、中部日本支部（名古屋市港区）、東日本支部（神奈川県平塚市）の2会場で開催した。

西日本支部は大試打会を取止めペアスクランブルゴルフ大会（兵庫県神戸市）を開催した。

(1) 東日本支部 大試打会

開催日時：平成27年5月23日（土） 10:00～17:00

開催場所：湘南グリーンゴルフ 2F打席（神奈川県平塚市）

企画運営：東日本支部

後 援：(公社)全日本ゴルフ練習場連盟、

協 力：ジュピターゴルフネットワーク㈱、湘南グリーンゴルフ

NPO 法人 日本ジュニアゴルファー育成協議会

参加メーカー：18社

入場者数：308名

<イベント関連 参加者>

| | |
|--------------------|-----------------------|
| レディース専用試打コーナー | 13名 (試打クラブ提供 6社) |
| ジュニア専用試打コーナー | 3名 (試打クラブ提供 4社) JGC協力 |
| ドラゴン・ニアピンチャレンジコーナー | 78名 |
| スタンプラリー | 86名 |

(2) 中部日本支部 大試打会

開催日時：平成27年4月18日(土) 10:00~17:00

開催場所：ポートゴルフエポック 2F 打席 (名古屋市港区)

企画運営：中部日本支部

後 援：(公社) 全日本ゴルフ練習場連盟

協 力：ジュピターゴルフネットワーク(株)、ポートゴルフエポック、

NPO 法人 日本ジュニアゴルファー育成協議会

参加メーカー：16社

入場者数：369名

実施イベント ドラゴン・ニアピンチャレンジ、パターコーナー、ジュニア・女性試打コーナー
スタンプラリー(イベント・試打で5ヶ所以上) 74名達成

(3) 西日本支部 ペア・スクランブルゴルフ大会

開催日時：平成27年7月28日(火)

開催場所：ダンロップゴルフコース(兵庫県神戸市)

企画運営：西日本支部

参加人数：47ペア 94名(内女性参加者37名)

募集 40組80名を大幅に超える参加が有り盛況で有った。

[3] ゴルフ祭の開催(支部実行委員会)

ゴルフ市場活性化を目的に支部において開催する一般ゴルファー対象のゴルフコンペ

『ゴルフ祭』は中部日本支部にて以下の内容で実施された。会員各社から提供された賞品で大いに盛り上がりを見せた。なお、中部日本支部では協力事業として参加している。

(1) 中部日本支部 「第55回中部実業団対抗ゴルフ競技大会」に支部ゴルフ際として 協力。

主 催：中日新聞社・中日スポーツ

開 催 日：平成27年4月5日(日)

開催場所：名古屋広幡ゴルフコース(愛知県豊田市)

参加者数：60チーム(120名) アンダーハンディの部 27チーム、ダブルペリアの部 33チーム

※賞品協賛社：17社

[4] インダストリーカップの開催(インダストリーカップ委員会及び各支部実行委員会)

ゴルフ業界に関わるものが一同に集い、自らゴルフのプレーを率先しておこない業界内の活力と活性化に繋げる為に、「ジャパンインダストリーカップ」として東日本大震災後の2011年より開催しており、2015年も東日本支部、西日本支部、中部日本支部の3か所で開催した。

(1) 第5回インダストリーカップ2015(ゴルフ関連企業対抗ゴルフ選手権)

開催日：平成27年10月19日（月）
開催場所：狭山ゴルフ・クラブ（埼玉県入間市）
参加人数：28企業、2団体 47チーム176名

(2) 第4回中部インダストリーカップ

開催日：平成27年10月7日（水）
開催場所：涼仙ゴルフ倶楽部（三重県いなべ市）
参加人数：18組 36名

(3) 第4回西日本インダストリーカップ2015（西日本企業ゴルフ大会）

開催日：平成27年9月15日（火）
開催場所：宝塚ゴルフ倶楽部NEWコース（兵庫県宝塚市）
参加人数：22社 26チーム 52名

[5] 関連団体に対する協力事業

(1) 「第83回日本プロゴルフ選手権大会」に協力団体として参画した

開催日：平成27年5月14日（木）～17日（日）
開催場所：太平洋クラブ 江南コース（埼玉県熊谷市）
主催：（公社）日本プロゴルフ協会
※JGGAギャラリーサービス企画
*販売ブース出店2社（株）二木ゴルフ、（株）ゴルフパートナー
*優勝者当てクイズ *スタンプラリー を実施。
※賞品協賛社：優勝者当てクイズ 18社 スタンプラリー 16社

(3) 「2015PGA フィランソロピー障害者ゴルフ大会」に賞品の提供と運営を手伝った。

開催日：平成27年10月6日（火）
開催場所：若洲ゴルフリンクス（東京都江東区）
主催：（公社）日本プロゴルフ協会
参加者数：105名
※賞品協賛社：24社

[6] 関連団体との協調事業

1) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の活動

「ゴルフ市場活性化委員会」は当協会、（公財）日本ゴルフ協会、（一社）日本ゴルフ場経営者協会（公社）日本パブリックゴルフ協会、（公社）全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフジャーナリスト協会の6つの団体から構成され、各団体が連携し、各団体の持つ機能を融合させ、新たなゴルフ需要創造とゴルフの健全成長に向けた様々な取り組みを推進すべく、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンに2004年11月より活動をしている。

(1) 2015年の活動報告

★「ゴルマジ!20」企画への協力

① 2期目の募集状況・利用状況など

ゴルフ場156ヶ所、練習場286ヶ所 会員数17,000人 昨年比全体で1.6倍

② 3期目の計画と概要

対象年代の拡大 19, 20歳、新たなカテゴリーとしてインドアスクール
会員と同伴の方への優遇措置、アプリの設定でお得なサブクーポンを付加など

★楽ゴルの件 楽天GORAの利用データからも20代の参加は少なめである

ゴルフ未経験者を応援してゴルフ活性化に寄与する

- ① 楽ゴルフクーポン(3,000円の割引券)を提供する
- ② 楽ゴルフプラン 割安な初心者向け企画の公開コースを提示
- ③ 楽ゴルフ練習場クーポン お得な利用が出来る公開練習場を提示
- ④ 楽ゴルフレンタルクラブ レンタル無料クラブの設置コースを提示

★関西市場活性化委員会(関西GMAC)

(参加団体) 関西ゴルフ連盟、ゴルフ場経営者協会、関西ゴルフ練習場連盟、パブリックゴルフ協会、ゴルフ用品協会西日本支部

・関西ゴルフ振興・初心者スクール

2015年度の参加者数は7,573名(目標8,000名)で前年度より4,803名の増加となった。開講以降4年間の累計は12,595名となり4年目に入り大きく実績を伸ばした。

参加者の男女比は概ね均衡。平均年齢は約40歳。年代別では20代、30代、40代が各々24~26%で全体の約75%を占め若年層の新規ゴルフ参加者の創出に寄与した。引き続き修了生のフォロー活動の強化、育成プログラムの新設などに取組んでいる。

・関西ゴルフ連盟として平成28年度は関西の大学、高校の授業にゴルフを取り入れてもらうよう活動する計画であり、これに各団体が協力していくこととなった。

(2) ゴルフ市場活性化セミナーの開催

ゴルフ市場活性化委員会の主催による第11回目の活性化セミナーが第50回ジャパンゴルフフェア2016の初日に以下の内容で開催された。

「第50回ジャパンゴルフフェア2016 市場活性化セミナー報告」

- ・日 時 2月19日(金) 13:20~15:20 会議棟 6F 607, 608 会議室
- ・タイトル 「～ゴルフ界皆帯進緒 ここから業界を進ませる～」
- ・主 催 ゴルフ市場活性化委員会構成6団体
- ・参加費 会員4,000円 非会員5,000円
- ・参加人数 170名(当日受付 26名)

団体別 JGA 9名、PGS 12名、JGRA 33名、NGK 64名、JGGA 25名、JGJA 15名、報道他 12名

開会の挨拶 『ゴルフ市場活性化に向けての取り組み』

ゴルフ市場活性化委員会 委員長 馬場 宏之

◆ゴルフ市場活性化の動きについて

①ゴルフ普及のターゲットの重点ターゲット年齢層 (一社)日本ゴルフ場経営者協会
20代後半のゴルフ人口のボリュームが将来のゴルフ人口を左右する。

(ア) 大学体育授業における業界の協力について (公社)全国大学体育連合会
要望はゴルフ場・練習場には安くできる場所の提供、PGAに対しては指導者と教則本を一緒に作る事、用品メーカーにはゴルフクラブなど用品の提供を求めている。
GMACとしても協力していく方向である。

◆ゴルフ市場活性化の具体的活動について

- ①NGK 事例発表 有馬カンツリークラブ 「大学生のゴルフデビュー」
大学のゴルフ授業で経験させ就職内定後にゴルフに通ってもらう
- ②JGRA 事例発表 桜ノ宮ゴルフクラブ 「18-25歳応援キャンペーン」
同伴者にも半額の割引を適用して集客増に繋げた
- ③ ゴルマジ20 (株)リクルートライフスタイル

④ 楽ゴル

楽天(株)

⑤ たびーらスイーツゴルフ

(株)日本旅行

2) 日本ゴルフ関連団体協議会の活動

日本ゴルフ関連団体協議会（構成団体：当協会、(公財)日本ゴルフ協会、(一社)日本ゴルフ場経営者協会、(公社)日本パブリックゴルフ協会、(公社)ゴルフ緑化促進会）は、日本ゴルフサミット会議運営会議と連携し平成28年1月20日(水)にANAインターコンチネンタルホテル東京において2016年ゴルフサミット会議、ゴルフ新年会を開催した。

尚平成27年度はそのほかに平成27年7月21日(火)と11月26日(木)に2回のサミット会議を開催し2016年サミット会議の活動テーマなどの策定を行った。

(1) 2016年ゴルフサミット会議

9時30分から「プリズムの間」に於いて当協会 馬場会長はじめ業界17団体の代表者の出席のもと開催され、2016年活動計画が検討され、以下の活動テーマを承認し、引き続き強力で推進すべきとの確認がなされた

① 2015年活動状況についての報告

② 2016年活動方針の策定

1. ゴルフ活性化への取組み

各団体による活性化への取組み、共同の取組みによる活性化への取組み

2. ゴルフ場利用税廃止運動の継続

3. 国家公務員倫理規程における「ゴルフ」の削除

4. 暴力団等反社会勢力の排除

出席 17団体代表者、代理出席者

その他の項目としてゴルフの振興に応援団を作り上げたいという事で有識者会議「全日本ゴルフ振興会議」を立ち上げることが公表された。

具体的な活動内容は

1. ゴルフの振興に向けたシンポジウムの開催

2. 2020年東京オリンピックに向けたゴルフ振興のための提言

3. ゴルフ場利用税廃止に向けた機運の醸成

③記者会見 17団体代表が集いサミット会議での決議事項の説明があった。

(2) 2016年ゴルフ新年会の開催

①新春特別講演会 11:30~12:30 B1F「ギャラクシー」

新春特別企画「2016年リオデジャネイロ五輪に向けて」

ートークセッションー

オリンピックゴルフ競技対策本部 強化委員会

委員長 倉本 昌弘氏 (PGA会長)

副委員長 小林 浩美氏 (LPGA会長)

委員 鈴木 規夫氏 (JGTO理事)

モデレーター 山中 博史氏 (JGA専務理事)

②新年会パーティー 12:40~14:30 B1F「プロミネンス」

17団体代表ご挨拶 (公財)日本ゴルフ協会 竹田 恆正会長

参加者総数：750名以上(報道関係者含む)

3)ジュニア育成活動

(1) NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会 (JGC)

① JGGAジュニア委員会は、JGC (当協会を含む10団体で構成) と連携し、ジュニアゴルファーの育成に努めている。

・ JGCは、世界中の人々がゴルフを通じて健康的で豊かな生活がおくれるように、子どもたちへのゴルフの普及啓発活動、指導者養成事業を行い、社会教育の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的に1999年に関連10団体により創設され、2004年にNPO法人の認可を受けた。

・ その事業内容は

- i) それぞれの団体の活動をコーディネートし、子供たちが継続してゴルフに接し、楽しめるような環境を整える。
- ii) 活動に必要なさまざまな資料を提供する。
- iii) 全国各地でJGC活動を支援協力くださっている方々を組織化し、活動の促進を図る。
- iv) 事業・活動に関わるゴルフレッスンの専門指導技術のみならず社会教育学習内容を伴う講習会、研修会を開催する。

② JGC ジュニア育成指導者「コーチトレーニングセミナー」開催・

③ その他

- i) ジュニアゴルフ普及事業
- ii) コーチ要請事業
- iii) 普及・啓発事業

(2) JGGAジュニア委員会の活動

①各ゴルフ大試打会 (JGGA 主催) において各メーカー、JGCのご協力のもとジュニア試打会 (無料) 合わせてジュニア関連の情報提供を実施した。

②日立3ツアーズチャンピオンシップ」に協力

平成27年12月13日 (日) グリッサンドゴルフクラブ (千葉県)
ジュニアレッスン参加者にグリーンマーカー進呈100ヶ (ヤマト徽章協賛)

③ジャパングルフフェア2016ジュニア関連報告

1) NPO 法人 日本ジュニアゴルファー育成協議会 (JGC)

<スナッグゴルフ体験会>

日 時： 平成28年2月19日 (金) ~21日 (日)

場 所： アトリウム JGCブース

内 容： 女子プロの指導により年齢に合わせたショット、パットの体験

サポート： プロ2名、スタッフ4名

参加費： 無料 参加数： 20日/76名、21日 90名 合計/166名

2) PGA, LPGA試打ブース内にて

各プロによるジュニアレッスン会開催。

日 時： 平成28年2月19日 (金) ~21日 (日)

場 所： アトリウム PGA・LPGAブース

参加者： 一般も含めての為、ジュニアの参加人数不明

4) (公財)日本ゴルフ協会(JGA)

① R&A「用具規則変更」等に関する連携

(R&Aとのミーティングの開催、R&A用具規則セミナーの開催、リリースの翻訳 etc)。

②「第40期ゴルフ用品販売技術者講習会」への講師派遣を要請。(ゴルフ用具規則)

③ JGAが発行した「ゴルフ規則書」2015年版を当協会会員に有償頒布行い、

5) スポーツ用品公正取引協議会

①市場正常化に対応する事業活動面での連携

「スポーツ用品の表示に関する公正競争規約」の遵守に関する諸問題の解決に向けて、双方よく連携して市場正常化に向けて取り組んだ。

- ① 「第40期ゴルフ用品販売技術者講習会」において「スポーツ用品の表示に関する公正競争規約」の周知徹底のため講師派遣を要請。

また規約パンフレットの提供を受け、規約遵守に向けて対応した。

6) (一財)生活用品振興センター

- ① 生活用品PLセンターの製品事故情報の入手。
② 「模倣輸入品防止マニュアル」の提供と模倣品対策の参考資料。

7) 全国運動用品商工団体連合会

- ① スポーツ用品情報ネットワーク構築のための研究会との連携。
② 平成28年新春記者懇談会の開催に向けた連携。

4. 情報及び資料収集と整備

1) 業界に関する統計資料の整備

品種別国内出荷数量・金額の統計資料、品種別輸出輸入統計資料、小売版分析資料、ゴルフ場数・延べ利用者数などの統計資料を整備し、内外部からの問合せに対応した。

またゴルフ場入場者情報はJGGAニュースで紹介。講習会受講生に国内出荷の統計資料提供。

2) 「ゴルファーズ・アンケート2016」調査報告書（ゴルフフェア委員会・実行委員会）

(1) 調査の目的

- ・ JGGA主催事業を有効活用した一般ゴルファー対象の調査活動で、「ジャパンゴルフフェア2015」（平成27年2月13日～15日開催）及び平成27年度の3つの事業においてアンケートを実施した。今、日本のゴルファーは何を考え、何を求めているのか。その心理や生態を明らかにすることで、多くのゴルファーへのより楽しいゴルフライフの提案に繋げ、更には会員各社のマーケティング活動の参考資料として提供することを目的に調査を実施した。今回のテーマは「オリンピックでのゴルフ競技開催に向けて」についてどのように思っているのか聞いた。（合計調査数1,160名 男性930名 女性220名 性別不明10名）
- ・ この集計結果は「第50回ジャパンゴルフフェア2016」のプレスリリース（平成28年2月）において公表された。

なお、全会員には、JGGAニュース5月号と同送（5月1日発行）した。

(2) 調査対象イベントとサンプル数

①第49回ジャパンゴルフフェア2015

- 2月13日・14日・15日（金・土・日）東京ビッグサイト（東京都江東区）
- 男性：606名 女性：188名 性別不明：6名 計800名

②2015 JGGAゴルフ大試打会（中部日本支部）

- 4月18日（土）ポートゴルフエポック（愛知県名古屋市）
- 男性：133名 女性：9名 性別不明：3名 計145名

③2015 JGGAゴルフ大試打会（東日本支部）

- 5月23日（土）湘南グリーンゴルフ（神奈川県平塚市）
- 男性：87名 女性：20名 性別不明：1名 計108名

⑤第55回中部実業団対抗ゴルフ競技大会

● 4月5日(日) 名古屋広幡ゴルフコース (愛知県豊田市)

○ 男性: 104名 女性: 3名 性別不明: 2名 計107名

Ⅲ.会議の実施状況

1. 通常総会

通常総会は、平成27年6月17日(水)東京ガーデンパレスで開催され、下記の事項が承認された。

- 1) 平成26年度の事業報告及び決算報告について
- 2) 平成27年度の事業計画及び収支予算について
- 3) 定款変更に関する件
- 4) 役員選任承認に関する件

2. 理事会

| | | | |
|-----|-------|-----------|-----------|
| 第1回 | 平成27年 | 5月20日(水) | 東京ガーデンパレス |
| 第2回 | 平成27年 | 9月16日(水) | 東京ガーデンパレス |
| 第3回 | 平成27年 | 11月18日(水) | 東京ガーデンパレス |
| 第4回 | 平成28年 | 3月16日(水) | 東京ガーデンパレス |

3. 委員会・部会 各委員・部会は、次のとおり開催された。

1) 総務委員会

平成27年4月 書類による委員会実施 計1回

2) 広報委員会

平成27年4月28日(火)～ 毎月開催 計12回

3) 講習会委員会

平成27年4月17日(金)～ (4/17、6/3、7/2、10/5、11/17、1/28、3/7) 計7回

4) ジャパンゴルフフェア実行委員会

実行委員会: 平成27年4/22、5/21、6/18、7/17、9/17、10/22、11/19、12/17、
平成28年1/22、2/18、3/28 計11回

5) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

平成27年4月14日(火)～
(4/14、5/15、6/16、7/22、9/17、10/21、11/18、12/15、1/12、3/16) 計10回

6) JGGA 活性化委員会

平成27年4月17日(金)～ (4/17、6/3、7/2、9/14、12/11、1/28、3/4) 計7回

7) 製造渉外委員会

- ・製造渉外委員会 平成27年(5/14、9/3、11/5、12/10、平成28年3/3) 計5回
- ・各ワーキンググループ 平成27年4月10日(木)～ 毎月開催 計12回

8) インダストリーカップ委員会

平成27年6月 3日(水)～ (6/3、7/2、9/14、12/11、3/4) 計5回

9) 流通委員会・共同物流協議会

平成27年4月15日(水)～ (4/15、6/10、7/8、9/2、10/7、11/4、12/1、3/8) 計8回

10) 事務局会議(JGGA 東西会議)

平成28年1月7日(木) 計1回

以上